

2025年9月29日

各 位

東京都港区港南四丁目1番8号会社名アドソル日進株式会社代表者名代表取締役社長篠崎 俊明 コード番号3837東証プライム市場問合せ責任者 取締役管理本部長 寺村 知万(TEL 03-5796-3131)

# 特許取得のお知らせ (位置検知ソリューション関連映像分析技術)

アドソル日進株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長 篠﨑俊明、以下:当社)は、このほど、位置検知ソリューションに活用する「映像分析技術」に関する特許を新たに取得しました。本特許は、当社がすでに保有する特許の分割出願によるものです。

なお、今回の特許取得により、これまでに取得した特許は「累計 25件」となりました。

## 1. 特許の概要

近年、工場や倉庫内において、トラブル原因の特定や作業効率の向上を目指す取組みが進んでいます。中でも映像を活用したリアルタイムでの情報把握手段として、監視カメラに AI を組み合わせた「AI カメラ」が注目されていますが、人物の識別・記録を伴うため、個人情報の収集が制限される場合や、防護服の着用などで個人特定が難しい環境では活用が困難でした。



▲位置検知ソリューション「uSIGMA」作業分析アプリケーション

今回取得した特許は、こうした課題を解決し、**膨大な監視カメラの映像と人やモノの位置情報を記録するセンサー情報を組み合わせて、必要な映像を自動で抽出・再生する技術**\*です。個人情報取得に伴う制約がなくなり、工場や倉庫内のトラブル原因の特定を早期化できるため、ライン停止時間の短縮による歩留まり率の改善や、作業分析の効率化による生産性向上・品質向上等に寄与します。

#### 2. 今後の展望

当社は、位置検知ソリューション「uSIGMA(ユーシグマ)」の提供を通じ、人やモノの位置情報の収集・見える化・分析をはじめ、DX・IoTによる業務効率化とスマートファクトリー化の実現に寄与しています。

本特許の適用などでリニューアルした「uSIGMA」の活用により、従来多くの工数を要していた作業分析をシステム化することができ、分析に要する時間も最大 85%削減可能となります。

今後も、DX・IoT ソリューションの機能拡充に継続して取り組み、製造業や物流業だけでなく、データセンター、商業施設、医療・介護現場など、幅広い分野の業務効率化とビジネス革新に貢献してまいります。

※本特許は、2024 年 5 月 31 日に取得した特許技術の分割出願によるものです。2024 年 5 月 31 日に取得した特許技術については、2024 年 6 月 20 日付プレスリリース「特許取得のお知らせ(位置検知ソリューション関連 映像分析技術)」をご覧ください。

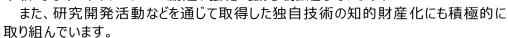
(https://ssl4.eir-parts.net/doc/3837/tdnet/2462534/00.pdf)

#### <取得した特許の概要>

17.19 6.19 19.17		
・特許番号	特許第 7732026 号	
・発明の名称	画像再生装置、画像再生システム、画像再生方法及びプログラム	
・出願日	2020年2月03日	
・登録日	2025年8月22日	
・特許権者	アドソル日進株式会社	

### 3. アドソル日進の技術革新への取組み

持続可能で豊かな発展への貢献を目指し、国内外の大学・研究機関との共同研究や最先端企業との連携、 当社 AI 研究所や「アドソル日進サンノゼ R&D センタ」での研究開発活動を通じて、DX、AI、IoT、セキュリティなどの最先端技術を活用した革新的なキーテクノロジーの創造、強化・拡充を推進しています。





# 4. アドソル日進の「位置検知ソリューション」について

当社は、「人」「モノ」の位置・状態をリアルタイムで管理し、現場を「見える化」することにより、お客様の生産性向上や、業務改革に貢献する「位置検知ソリューション」を提供しています。

ソリューション名		概要・URL	特徴・活用シーン
データ収集	ューロケーション・ ‡ュー uLocation - Q	屋内の位置情報を10cmの 高精度で立体的(3D)に検知 https://adniss.jp/products/products- detailed/ulocation-q.html	・「誰が」「いつ」「どこで」「どの」作業をしているかをリアルタイムに検知・作業者の動線分析等に活用でき 業務効率化・スマート化に寄与
見える化	ューシグマ uSIGMA	屋内・屋外の位置情報をシームレス に見える化 https://adniss.jp/products/products- detailed/usigma.html	・「人」や「モノ」の位置、状態をリアルタイムに把握し、データを蓄積・現場の動きを見える化し、 生産性向上やコスト削減に貢献

## ◆ 導入事例

製造業や運送業など、業種によらず様々なロケーションでご活用いただいています。

・製造業様	・「工場、生産ライン」等での、 <b>作業者の動線や、作業状況の把握、資材、治工具等の位置情報</b> (所在)を収集し、デジタルデータ化と、お客様の課題解決に貢献する「価値あるデータの見える化」を行います。 ・これにより、生産ラインのレイアウト改善や、工程の見直し、治工具の適正管理や作業員の再配置等に貢献します。
・運送業様	・「倉庫」での、作業者やフォークリフト、移動ロボット、AGV の動線や稼働状況、配送商品やパレット等の位置情報(所在)を収集、デジタルデータ化とアプリケーション上での一括管理・把握を行います。 ・これにより、出荷業務の効率化(ピッキングや作業動線の効率化、保管場所の最適化)等に貢献します。
・医療/介護業様	・「医療機器」や「検査機器」の、 <b>稼働状況や位置情報(所在)</b> を収集、デジタルデータ化とアプリケーション上での一括管理・把握を行います。 ・これにより、緊急時に「機器を探す」といった無駄な <b>時間の削減</b> に加え、 <b>運用管理の最適化</b> (医療機器の所在管理や機器・備品等の最適配置等)よる業務改善に貢献します。

以上

# 報道関係者 お問い合わせ先:

アドソル日進株式会社 経営企画室 広報・IR 担当

TEL(代表): 03-5796-3131 e-mail: ir@adniss.jp

<sup>※</sup> 本リリースに記載された内容は、**発表日時点の情報**です。その後、サービス提供状況や仕様などが変更される可能性がありますので、 あらかじめご了承ください。

<sup>※</sup> 会社名、製品名、サービス名は、当社または各社、各団体の商標もしくは登録商標です。なお、本文中において TM、®マークの 一部を記載しておりません。